

山形県金融経済概況

1. 全体感

山形県の景気は、一部に弱めの動きがみられるものの、持ち直している。

最終需要の動向をみると、公共投資は、高水準で推移している。設備投資は、減少している。個人消費は、一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかに回復している。住宅投資は、弱い動きとなっている。この間、生産は、持ち直しの動きが一服している。雇用・所得環境は、改善している。消費者物価（生鮮食品を除く総合）は、前年を上回っている。

2. 需要項目別の動向

(1) 公共投資・・・高水準で推移している

2月の公共工事請負金額は、市町村、県の発注が減少したため、前年を下回った。

(図表1) 公共工事請負金額 前年比、%

	2025年 3月	6月	9月	2025年 12月	2026年 1月	2月
山形県	62.3	43.2	25.4	85.7	▲6.9	▲13.3

〈資料〉東日本建設業保証(株)

(注) pは速報値、rは前回公表から掲載計数を改訂したもの(以下同じ)。

(2) 設備投資・・・減少している

12月短観における2025年度の設備投資計画(全産業)をみると、製造業、非製造業ともに減少し、前年度を下回る計画となっている。

この間、1月の建築着工床面積(民間非居住用)は、電気・ガス・熱供給・水道などが減少したものの、医療・福祉、卸売・小売、製造業などが増加したため、前年を上回った。

(図表2) 県内企業の設備投資額(2025年12月山形短観) 前年度比、%

山形県	2023年度(実績)	2024年度(実績)	2025年度(計画)
全産業	▲4.4	20.3	▲29.1< ▲2.9>
製造業	▲5.5	18.1	▲24.5< ▲5.2>
非製造業	▲2.1	24.5	▲37.5< 2.3>

〈資料〉日本銀行山形事務所

〈 〉内は前回調査比修正率、%

(図表3) 建築着工床面積(民間非居住用) 前年比、%

	2025年 3月	6月	9月	2025年 11月	12月	2026年 1月
山形県	231.2	▲63.8	54.5	▲33.2	81.0	47.6

〈資料〉国土交通省

(3) 個人消費・・・一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかに回復している

1月の販売額をみると、百貨店・スーパー（全店ベース）、コンビニエンスストア、ドラッグストア、ホームセンターいずれも、前年を上回った。

(図表4) 百貨店・スーパー販売 前年比、%

山形県	2025年 4～6月	7～9月	10～12月	2025年 11月	12月	2026年 1月
全店	3.8	3.7	2.7	5.1	0.8	2.4
既存店	3.8	3.7	2.7	5.1	0.8	2.8

〈資料〉経済産業省

2月の乗用車新車新規登録・届出台数は、前年を下回った。

(図表5) 乗用車新車新規登録・届出台数 前年比、%

山形県	2025年 3月	6月	9月	2025年 12月	2026年 1月	2月
乗用車 合計	19.5	▲0.3	▲7.2	▲3.0	▲3.7	▲6.0
普通車	0.5	▲9.6	▲6.9	▲15.8	▲14.2	▲22.1
小型車	48.8	21.4	▲14.6	25.2	5.8	0.4
軽四輪	26.8	▲3.1	▲3.4	▲4.4	▲0.1	4.5

〈資料〉東北運輸局

この間、サービス消費は、飲食・宿泊を中心に緩やかに増加している。

(4) 住宅投資・・・弱い動きとなっている

1月の新設住宅着工戸数は、持家と分譲が減少したものの、貸家が増加したため、前年を上回った。

(図表6) 新設住宅着工戸数 前年比、%

	2025年 3月	6月	9月	2025年 11月	12月	2026年 1月
山形県	11.2	▲11.5	▲14.5	▲5.6	10.3	3.7
持家	35.3	▲36.6	2.1	▲10.0	▲9.6	▲8.6
貸家	▲19.2	16.2	▲41.5	▲7.6	51.0	147.8
分譲	34.5	47.8	20.6	42.9	9.1	▲36.1

〈資料〉国土交通省

3. 生産・・・持ち直しの動きが一服している

12月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、前月を下回った。業種別にみると、輸送機械、ゴム製品など2業種は上昇したものの、化学、汎用・生産用・業務用機械など20業種は低下した。在庫指数（季節調整済）は、前月を上回った。

（図表7）鉱工業指数

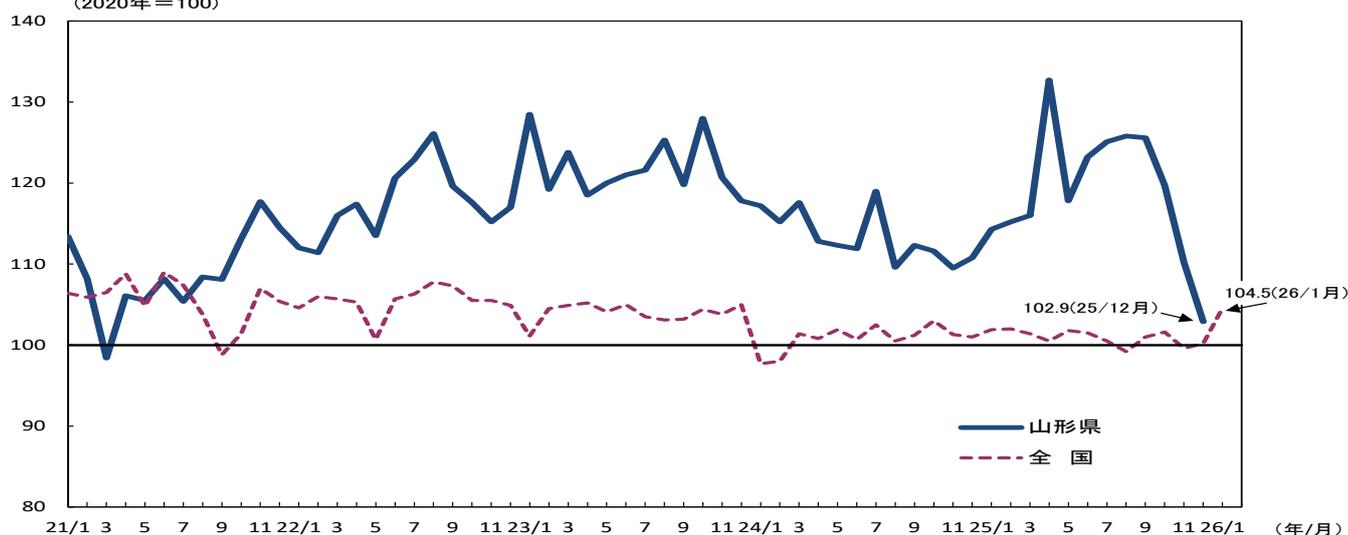
2020年基準

山形県		2025年 3月	6月	9月	2025年 10月	11月	12月
生 産	季節調整済前月比%	0.7	4.6	▲0.2	▲4.7	▲7.9	p ▲6.6
	原指数前年比%	▲1.4	12.8	14.6	7.2	▲2.7	p ▲4.8
在 庫	季節調整済前月比%	▲3.6	▲1.6	1.3	▲0.9	▲1.0	p 1.1
	原指数前年比%	▲12.0	▲3.3	4.4	6.6	6.0	p 7.8

＜資料＞山形県

（図表8）鉱工業生産指数（季節調整済）の推移

（2020年＝100）



＜資料＞経済産業省、山形県

4. 雇用・所得環境・・・改善している

1月の有効求人倍率（季節調整値）は、1.27倍となった。業種別の新規求人数をみると、医療・福祉、公務・その他などが増加した一方、サービス、製造業などが減少した。

（図表9）雇用関係指標（その1）

倍、%

山形県	2025年 4～6月	7～9月	10～12月	2025年 11月	12月	2026年 1月
有効求人倍率	1.28	r 1.26	1.29	r 1.26	1.29	1.27
完全失業率	2.1	1.9	2.0	—	—	—

＜資料＞総務省、山形労働局

（注）有効求人倍率の四半期データは、四半期末の水準。

12月の常用雇用指数は前年を上回った。所定外労働時間は前年を下回った。

(図表10) 雇用関係指標 (その2) 2020年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2025年 3月	6月	9月	2025年 10月	11月	12月
常用雇用指数	▲0.6	0.8	▲0.3	▲0.1	0.0	0.8
所定外労働時間	6.3	▲3.9	▲11.8	▲11.2	▲14.5	▲14.9

<資料>山形県

12月の現金給与総額(名目賃金指数)、きまって支給する給与ともに、前年を上回った。

(図表11) 所得関係指標 2020年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2025年 3月	6月	9月	2025年 10月	11月	12月
現金給与総額 (名目賃金指数)	6.7	0.5	1.9	2.1	0.3	1.4
きまって支給 する給与	3.9	4.5	0.7	0.8	▲0.1	0.9

<資料>山形県

5. 企業倒産・・・倒産件数は、前年を下回っている

2月の企業倒産(負債額10百万円以上)は7件、負債総額は4.3億円となった(前年同月は3件、20.9億円)。

(図表12) 企業倒産 件、億円

山形県	2025年 3月	6月	9月	2025年 12月	2026年 1月	2月
件数	9	5	6	4	8	7
負債総額	14.6	5.0	2.6	3.6	7.5	4.3

<資料>(株)東京商工リサーチ

6. 物価・・・前年を上回っている

1月の消費者物価指数(山形市、生鮮食品を除く総合)は、前年を上回った。

(図表13) 消費者物価指数 2020年基準、前年比、%

山形市	2025年 3月	6月	9月	2025年 11月	12月	2026年 1月
総合	3.7	3.1	2.2	2.4	1.4	0.2
生鮮食品を除く総合	3.2	2.7	2.3	2.4	1.8	1.0

<資料>山形県

7. 金融

1月の県内預金(銀行+信用金庫)は、概ね前年並みで推移している。県内貸出(銀行+信用金庫)は、前年を上回った。この間、貸出金利は、緩やかに上昇している。

(図表 14) 預金、貸出金 %

山形県	2025年 3月	6月	9月	2025年 11月	12月	2026年 1月
実質預金+CD (末残前年比)	▲0.8	▲0.5	▲0.3	0.1	▲0.1	0.6
貸出金 (末残前年比)	2.6	2.2	2.4	1.0	1.3	1.1

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)・国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫の県内全店舗を集計。
 ・銀行勘定(国内銀行についてはオフショア勘定を除く)を集計。
 ・実質預金とは、表面預金から未決済の小切手・手形を引いたもの。
 ・貸出金については、中央政府向け貸出を除く。
 ・合併・新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。

(図表 15) 貸出約定平均金利 %ポイント

山形県	2025年 4~6月	7~9月	10~12月	2025年 11月	12月	2026年 1月
貸出約定平均金利 (総合、ストックベース、月・期中変化幅)	0.084	0.017	0.036	0.010	0.021	0.009

1月末水準
1.191%

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)山形県内に本店を置く地銀・地銀Ⅱの貸出金利(銀行勘定の円貸出のうち、金融機関向け貸出を除いたもの)を貸出金残高(同)で加重平均したもの。

以上

(内容に関するお問い合わせ先)
 日本銀行山形事務所
 TEL: 023-622-4004